

川越運動公園陸上競技場等体育施設指定管理者の選定結果について

川越市文化スポーツ部スポーツ振興課

1 川越運動公園陸上競技場等体育施設指定管理者

公益財団法人川越市施設管理公社

理事長 庭山 芳樹

2 指定の期間

令和3年4月1日から令和8年3月31日まで（5年間）

3 応募者（2者）

- ・公益財団法人川越市施設管理公社
- ・B者

4 評価点

審査項目	配点	公益財団法人 川越市施設管理公社	B者
1. 基本事項	150点	118点	111点
2. 運營業務	360点	252点	293点
3. 維持管理業務	120点	81点	99点
4. 事業収支	90点	66点	63点
5. 提案価格	480点	480点	336点
合計	1200点	997点	902点

5 川越市施設管理公社の提案の概要

(1) 基本事項

- ・本施設は、日頃のスポーツ・レクリエーションの拠点として、また、各種スポーツ大会、イベントの場としての活用が求められている。地域住民、川越市スポーツ協会及び教育機関や行政などと連携し、市民一人一人の豊かなスポーツライフの実現を具体化し、住民福祉の向上を図る。

(2) 運營業務

- ・運動公園のアカウントを作成し、SNSを発信。
- ・トレーニングルームや駐車場の混雑状況をホームページに掲載。
- ・体育施設3施設の利用の手引きを1冊にし、デジタルブック化してホームページに掲載。
- ・本施設及び市内文化施設の相互応援体制の実施。
- ・新型コロナウイルス感染症への対策として、独自の対応マニュアル等を作成し、感染予防にあたる。

(3) 維持管理業務

- ・職員による日常点検を徹底する。
- ・メーカー推奨と同程度の点検を行い、重要設備は全て保守契約を締結することで、施設の長寿命化を図る。
- ・計画的に点検、補修を行い、できる限り長期間使う「予防保全型」の考えの下、計画的な修繕等を実施し、施設の長寿命化を図る。

(4) 事業収支

- ・委託業務の契約期間を指定管理期間中とすることで、費用縮減を図る。
- ・スポーツ用品等の販売や、社用車への企業広告などにより、自主財源を確保する。

(5) 提案価格

- ・業務改善による人件費や委託費等の経費削減による提案価格。

6 選定理由

- ・スポーツ関連団体との信頼関係や、年間多数ある大会の利用調整を約20年にわたり行っているなどの実績が評価できる。
- ・安定した経営基盤を有しており、地元人材の雇用や育成を行う方針が評価できる。
- ・提案価格が優れている。事業数を減らさずに、給与削減等によるコストカットをし、支出が抑えられることが評価できる。